

臨床研究情報

当院で子宮や前立腺、膀胱の手術を受けられ、血管炎と病理診断された患者さん・ご家族様へご協力のお願い

NTT 東日本関東病院病理診断科では、以下の臨床研究を実施しております。

この案内をお読みにになり、ご自身がこの研究の対象者に当たられる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究にご自身の診療記録を使用して欲しくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の問い合わせ先、もしくは倫理・医療監査委員会事務局へご連絡ください。

研究課題名

生殖器領域（婦人科および泌尿器科領域）における血管炎の臨床病理学的検討

研究実施機関

NTT 東日本関東病院 病理診断科（研究代表機関）

帝京大学医学部附属病院 病理診断科

さいたま赤十字病院 病理診断科

研究責任者

橋本浩次、森川鉄平

研究の意義と目的

生殖器領域（婦人科および泌尿器科領域）における血管炎は比較的稀な病態です。本研究は、生殖器領域に限局して発生する臓器限局性血管炎の存在とその臨床病理学的特徴を解明するとともに、ANCA 関連血管炎をはじめとする全身性血管炎症候群が生殖器領域に現れた場合の特徴を比較検討します。これにより、的確な診断基準の構築や、全身検索を含めた適切なフォローアップ体制の確立に寄与することを目的としています。

対象となる方

2008 年 1 月 1 日から 2026 年 4 月 30 日までに、当院および共同研究機関において、子宮や前立腺、膀胱などの切除手術を受け、病理診断で「血管炎」の病変が認められた患者さん。

実施方法

過去の診療情報（電子カルテ）および既存の病理データを参照し、臨床病理学的特徴を後方視的

に解析します。また、代表的な病変部については、すでに作成されている病理組織標本（FFPE 組織）を用いて、免疫組織化学的検索（MP0, CD3, CD4, CD8, CD20 など）を追加して詳細に検討します。本疾患は希少例であるため、上記 3 施設での多施設共同研究として実施します。

実施期間

倫理委員会承認後（2026 年 8 月予定）～ 2031 年 3 月 31 日

個人情報の取り扱い

お名前、住所、患者番号などの特定の個人を識別する情報につきましては、特定の個人を識別することができないように匿名化して扱います。集約されたデータはパスワード管理された PC 内に厳重に保管します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は、研究の終了報告日または結果公表日の遅い日から 5 年間保管いたします。保管期間終了後、紙媒体の資料はシュレッダー廃棄、電子データは復元不可能な方法で消去し、個人が特定できない形で破棄します。

費用

本研究は既存のデータおよび病理検体を用いた後方視的解析であるため、患者さんに新たな検査や治療を追加することはなく、本研究への参加によって患者さんに新たな診療費用等の経済的負担が生じることはありません。

利益相反

本研究の資金源等は、NTT 東日本関東病院 病理診断科の部長施策費、および帝京大学医学部附属病院 病理部の研究費を用います。本研究から収益は見込まれず、本研究に関して利益相反のある研究施設および研究者はいません。

同意の撤回

ご本人またはその代理人の求めがあれば情報を研究から除外・破棄いたします。ただし、すでに解析を終了している場合や、学会・論文等で公開されたデータからの除外はできません。ご自分のデータの使用をお断りになっても、今後の診療において不利益を受けることは一切ありません。

問い合わせ窓口

NTT 東日本関東病院 病理診断科 橋本浩次（帝京大学医学部 病院病理部 病院教授 兼任）

東京都品川区東五反田 5-9-22

電話番号 03-3448-6431

E-mail : hashimoto.hirotsugu.me@teikyo-u.ac.jp